



福岡医発第0050号(地)

平成27年 4月 6日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会 長 松 田 峻一良
(公 印 省 略)

第7回日本子ども虐待医学会学術集会の開催ならびに演題募集について

今般、標記の件につきまして別添のとおり第7回日本子ども虐待医学会学術集会より周知依頼がありましたのでお知らせいたします。

標記集会は、多くの方に虐待について考えていただくきっかけとなり、虐待は深刻な話題と思われていた方にも一歩踏み出していただくために、テーマを「まず家族から」として下記のとおり開催されます。

つきましては、貴会におかれましても本件につきましてご了知いただき、貴会会員への周知方よろしくお願いいたします。

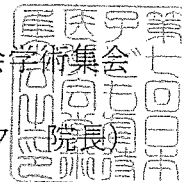
なお、本集会では演題の募集もなされており、詳細については別添「開催ならびに演題募集のご案内」をご覧ください。

記

1. 会 期 2015年8月1日(土)・2日(日)
2. 会 場 浦安ブライトンホテル東京ベイ
〒279-0011 千葉県浦安市美浜 1-9 TEL: 047-355-7777
3. 参加費 〈事前登録〉医師: 9,000円 医師以外: 6,000円
 〈当日登録〉医師: 10,000円 医師以外: 7,000円
 ※学部学生はいずれの場合も 1,000円となります。
 〈懇親会費〉4,000円
 ※家族参加の場合 7,000円: ご家族のどなたかおひとりが
 学会参加費をお支払いいただいている場合に参加いただけます(2名以上何名でも可)。
4. 事前参加登録 4月下旬より開始予定
5. 大会ホームページ (<http://jamscan7.com/>)

全国都道府県医師会
ご担当者各位

第7回日本子ども虐待医学会学術集会
会長 岡田 邦之
(おかだこどもの森クリニック 院長)



開催ならびに演題募集のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、来る2015年8月1日(土)・2日(日)に「第7回日本子ども虐待医学会学術集会」を、千葉県の浦安ブライトンホテル東京ベイで開催することとなり、現在、開催に向け鋭意準備中でございます。

この度、より多くの皆様にご参加をいただきたく、ご案内をお送りさせていただきました。虐待に関する話題は深刻すぎると思われるかもしれませんが、まず一步を踏み出していただくために、テーマを「まず家族から」といたしました。

本学術集会の趣旨をお汲み取りいただきまして、是非、各自治体様ならびに医師会様へ向けて、情報発信をお願いいたしたく存じます。

「開催ならびに演題募集のご案内」とポスター(A3)を同封いたしておりますが、チラシ(A4)のご用意も可能でございますので、ご希望の場合は、下記運営事務局へご用命いただければ幸いに存じます。

また、その他ご不明な点がございましたら、合わせて下記運営事務局までご連絡ください。誠に勝手なお願いではございますが、何卒、宜しくお願い申し上げます。

敬具

【第7回日本子ども虐待医学会学術集会 運営事務局】
株式会社コンベンション・ラボ内
担当：川崎／河西／中村／
〒252-0143 神奈川県相模原市緑区橋本 6-4-12-4F
TEL：042-707-7275／FAX：042-707-7276
E-mail：jamscan7@conventionlab.net



Japanese Medical Society on Child Abuse and Neglect

第7回日本子ども虐待医学会学術集会

《開催ならびに演題募集のご案内》

会 期：2015年8月1日（土）・2日（日）

会 場：浦安ブライトンホテル東京ベイ

大会長：岡田 邦之（おかだこどもの森クリニック 院長）

ご挨拶

このたび、第7回日本子ども虐待医学会学術集会を千葉県浦安市で開催させて頂くこととなりました。本学会は平成21年に「日本子ども虐待医学研究会」として設立され、昨年の総会にて「日本子ども虐待医学会」へ移行され、今回が学会として初めての学術集会となります。

多くの人達にとって虐待に関する話題は、深刻すぎて自分には対応できないと思われるかも知れません。しかし、仕事やボランティア等で子ども達に関わる殆どの人は、ちょっと気になる児が一人や二人、目にしていると思います。いままでそのような子ども達や家族に近づくことができなかった皆さんにもまず一歩を踏み出して頂くために、今回のテーマは「まず家族から」としました。

浦安はご存じの通り夢の国ディズニーランドの入り口です。この「夢の国」の隣で、全ての子ども達と彼らを取り囲む家族の現在、そしてよりよき未来について話しあえることは、非常に有意義なことだと考えています。国民生活白書には、「家族は社会生活を営む上で、最小かつ最も基礎的な集団である。人は生まれてから多くの場合は家族に育てられ、食事、団らん、余暇など様々な生活行動を共にし、家族との触れ合いの中で人間として必要な愛情や社会規範意識などを身に付け成長していく。一緒に暮らすにせよ離れて暮らすにせよ、家族のつながりは、今もなお他の集団では代替困難な特別の存在であり、個人の生活や意識に大きな影響を与えるものである」と書かれています。子ども達だけでなく養育者とともに成長することでより良好な家族関係が形成されと考えられます。

しかし、近年は核家族化や少子化、共稼ぎ家庭の増加など子どもと触れあう機会が少なくなるとなり、支援者の少ない孤独な子育てをしている家庭が増えているように感じます。そして忘れてはいけないのは虐待に至る養育者の多くは健全とはいえない生育歴を抱えており、ロールモデルのない中で苦しんでいるという現状です。平成25年度児童虐待相談対応件数は関心の高まりもあり7万5千件に近づき、この10年間で約3倍になっています。私の住む埼玉県でも1日平均15件の虐待が起こっている計算です。子育ての不安やストレスがきっかけとして、脆弱な家庭では子どもへの虐待が始まってしまうことは決して特別なことではありません。

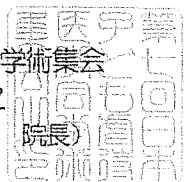
子ども虐待は、そこに困っている家族がいるということです。子ども達を虐待から守るためには、その家族を支援する視点を持ち、一人一人が自分にできることを考える必要がありますが、一人の力には限界もあります。医療に限定しても子ども虐待が関与する診療科は、小児科、(小児)救急科、外科、整形外科、皮膚科、眼科、脳神経外科、産婦人科、放射線科、リハビリ科、精神科、歯科そして法医学と多岐に渡りますし、医療ソーシャルワーカーや看護職、医事課など医療機関のあらゆる部署が関わらなければ対応できません。さらに、子ども達が安全に社会生活するためには福祉、保健、心理、教育、司法、警察など子ども達とその家族が関与する全ての職種・機関が連携して子ども達の将来まで考える必要があります。このように多くの診療科、職種のひとが関わる必要があるにもかかわらず、僅かな人達がボランティア的な活動をしているのが現状です。また、積極的に関わりたいくてもその方法や手段を知らないひとも多くいると思われます。本学術集会では、各々の立場の人達が関連する職域を理解しながらこども虐待についてお考え頂くきっかけになればと考えています。

会場の浦安ブライトンホテルは、JR京葉線・武蔵野線で東京駅から20分の新浦安駅に直結、羽田・成田空港からは直通リムジンバス一本で会場に到着できます。ディズニーランドへは、シャトルバスや電車を利用して会場から入場ゲートまで約10分。みなさまが学会参加中もご家族の皆様楽しんで頂けます。さらに、「まず家族から」のテーマに沿って懇親会は、学会にご参加頂きますみなさまのご家族も一緒にご出席頂けます。

みなさまにとって有意義な話し合いができるよう、ご家族のみなさまに夏休みの思い出になるように準備を進めております。多数のみなさまのご参加を心よりお待ちしております。

2015年3月

第7回日本子ども虐待医学会学術集会
大会長 岡田 邦之
(おかだこどもの森クリニック 院長)



《開催概要》

メインテーマ ～まず家族から～

【会 期】 2015年8月1日(土)・2日(日)

【会 場】 浦安ブライトンホテル東京ベイ
〒279-0011 千葉県浦安市美浜 1-9 TEL: 047-355-7777 (代)

【会 長】 岡田 邦之(おかだこどもの森クリニック 院長)

【参加費】 <事前登録> 医師 : 9,000円 医師以外 : 6,000円

<当日登録> 医師 : 10,000円 医師以外 : 7,000円

※学部学生はいずれの場合も1,000円となります。

<懇親会費> 4,000円

※家族参加の場合7,000円: ご家族のどなたかおひとりが学会参加費をお支払いいただいている場合に参加していただけます(2名以上何名でも可)。

【事前参加登録】 4月下旬より開始予定です。
詳細につきましては、大会ホームページをご覧ください。

【プログラム(予定)】 ・プレコンgres: 7月31日(金) 午後
・特別講演、パネルディスカッション、イブニングセミナー

【大会ホームページ】 <http://jamscan7.com/>

【運営事務局】 株式会社コンベンション・ラボ内 担当: 川崎/河西/中村
〒252-0143 神奈川県相模原市緑区橋本6-4-12-4F
TEL: 042-707-7275 FAX: 042-707-7276
E-mail: jamscan7@conventionlab.net

《演題募集要項》

【募集期間】 2015年3月30日(月) ～ 6月15日(月) まで

【発表形式】 口演発表のみとなります。

【応募資格】 演題登録時に筆頭演者は日本子ども虐待医学会の会員であることを要します。非会員の方は、下記事務局にて入会手続きをお済ませの上、登録を行ってください。なお、ご応募にあたっては倫理的事項に十分にご留意ください。

<日本子ども虐待医学会 事務局>

〒259-1132 神奈川県伊勢原市桜台 1-5-31 チェリーヒルズ金田2階 B5室

TEL: 0463-95-4166 FAX: 0463-90-2716

E-mail: info@jamscan.childfirst.or.jp

- 【応募方法】 ①演題登録は大会ホームページからの登録のみとなります。
②大会ホームページ上の「演題募集」の注意事項を確認の上、「演題登録フォーム」に必要事項を直接入力してください。

《大会ホームページ <http://jamscan7.com/>》

- ③入力後の「演題登録フォーム」をメールに添付して、運営事務局あてに送信してください。

《送信用アドレス : jamscan7-endai@conventionlab.net》

- 【登録方法】 ①第7回学術集会ホームページを開き、「演題募集」の注意事項を確認ください。
②演題登録フォームをクリックし、フォームを一旦、デスクトップ上にコピー後、必要事項を直接入力し保存ください。
③保存した「演題登録フォーム」をメールに添付し、運営事務局あてに送信してください。
保存時のファイル名は、「発表者氏名_作成日」としてください。
送信時の件名は、「jamscan7 演題応募」としてください。
④制限文字数は、全角で抄録本文が約600文字以内（図表なし）、タイトルは約40文字以内となります。

- 【修正方法】 ①送信後に修正が必要となった場合につきましては、ご自身におきまして修正後、改めてメールに添付し、運営事務局あてに送信してください。
添付ファイル名は、「発表者氏名_修正日」としてください。
送信時の件名は、「jamscan7 演題応募（修正）」としてください。
②修正メールの受け付けは、演題募集期間中とさせていただきます。締め切り後の応募内容の変更は原則、お引き受けいたしかねますのであらかじめご了承ください。共同演者の追加・変更もできません。重要な共同演者が漏れていることのないように十分ご確認ください。

【応募にあたってのご注意】

- ①演題処理では、登録されたデータがそのまま印刷されますので、注意事項をご確認いただき誤入力等には十分ご注意ください。
②演題データ受領後、運営事務局より「演題登録受領メール」をお送りします。届かない場合は、演題登録事務局へご連絡ください。
③特殊文字、図表は使用不可となります。
④カテゴリやキーワードでの分類はございません。
⑤演題登録につきましてのご不明点は、下記演題登録事務局へご連絡ください。

- 【演題採否】 7月中旬頃にE-mailにて通知させていただきます。なお、演題の採否、発表日時の決定等は会長に一任いただきます。

【演題登録に関するお問い合わせ先】

演題登録に関するご質問は、下記「第7回日本子ども虐待医学会学術集会 演題登録事務局」宛に必ず、メールにてお願いいたします。
担当者間での情報共有のため、ご協力をお願いいたします。

＜第7回日本子ども虐待医学会学術集会 演題登録事務局＞

E-mail : jamscan7-endai@conventionlab.net

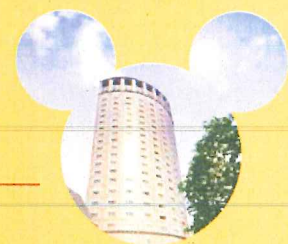


Japanese Medical Society on Child Abuse and Neglect

第7回

日本子ども虐待医学会学術集会

～まず家族から～



会期

プレコンgres 2015年7月31日(金)

2015年8月1日(土)・2日(日)

会場

東京ディズニーリゾート® パートナーホテル
浦安ブライトンホテル東京ベイ
JR 京葉線・武蔵野線新浦安駅直結徒歩 1分

大会長 岡田 邦之

おかだこどもの森クリニック 院長

主催 日本子ども虐待医学会

埼玉県小児科医会

後援 厚生労働省(未定)

一般社団法人日本子ども虐待防止学会(未定)

運営事務局：株式会社コンベンション・ラボ

〒252-0143 神奈川県相模原市緑区橋本6-4-12-4F

TEL.042-707-7275 FAX.042-707-7276

E-mail: jamscan7@conventionlab.net

演題募集期間

2015年3月30日(月)～6月15日(月)

演題投稿は大会ホームページから

<http://jamscan7.com/>

懇親会にご家族の方も参加できますので、奮ってご参加ください。

<http://jamscan7.com/>